

衆議院外務委員会ニュース

平成 21.5.22 第 171 回国会第 11 号

5月22日(金)、第11回の委員会が開かれました。

1 国際情勢に関する件

- ・中曽根外務大臣、浅野内閣官房副長官、伊藤外務副大臣、北村防衛副大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

(質疑者及び主な質疑内容)

篠田 陽 介君(自民)

- ・麻生内閣総理大臣とプーチン露首相との会談(2009.5.12)の成果について伺いたい。
- ・対中国政府開発援助(ODA)に関する供与方針及び援助実績の推移について伺いたい。
- ・国際再生可能エネルギー機関(IRENA)への加盟について政府はどのような立場をとっているのか。

鈴木 馨 祐君(自民)

- ・東シナ海の資源開発に関する日中間で合意した国際約束締結交渉の進捗状況はいかがか。
- ・東シナ海の資源開発問題を前進させるため我が国の企業に対する試掘権の付与を検討する必要があるのではないか。
- ・京都議定書終了後の2013年以降の次期枠組みに関する我が国の構想を実現するため、ODAをどのようにに活用し如何なる成果が得られたのか。

池田 元 久君(民主)

- ・「四島返還にこだわらない」との麻生内閣総理大臣の発言や谷内政府代表の「3.5 島返還」発言は我が国の国益を損ねることになるのではないか。
- ・北方領土及び竹島には日米安全保障条約が適用されるのか。
- ・尖閣諸島海域における中国調査船による領海侵犯事件(2008.12.8)の概要と仮に海上保安庁の巡視船による警告にもかかわらず領海外に退去しない場合に我が国はどのような措置をとり得るのか伺いたい。

松原 仁君(民主)

- ・谷内政府代表は、「3.5 島返還」発言を否定した以上、同発言を報道した新聞社を法的に告発する必要があるのではないか。

- ・本年7月に予定されている麻生内閣総理大臣とメドヴェージェフ露大統領との首脳会談で北方領土問題を進展させるための政府の方針を伺いたい。
- ・サハリンの開発にロシア政府はどのような影響力を持っているのか。

武正 公 一君(民主)

- ・谷内政府代表の「3.5 島返還」発言の真意を伺いたい。
- ・麻生内閣総理大臣とプーチン露首相との会談(2009.5.12)の成果について伺いたい。
- ・ソマリア沖の海賊対策に関し、我が国が派遣した艦船の護衛実績が少ないが、その理由を伺いたい。

赤嶺 政 賢君(共産)

- ・米軍基地に隣接する沖縄県金武町で昨年12月に発生した流弾事件に関する米軍の調査報告書が公表された後、実弾訓練の日が変更されたが、同報告書の撤回を米軍に求めるべきではないか。
- ・米軍は、沖縄県警察と金武町議会の基地立ち入りを認めないが、外務省から、さらに捜査への米側の協力を強く求めることはできないか。
- ・辺野古沿岸域の米軍新基地建設に関する環境アセスメントに学問的知見を掲載している専門家の情報を防衛省が公表しないのはなぜか。

保坂 展 人君(社民)

- ・外務省が、10年を経過した予算書及び決算書のすべてを廃棄しているというのは事実なのか。
- ・我が国の国連分担金の予算額と実際の支払額が異なる理由を伺いたい。

- 2 経済上の連携に関する日本国とベトナム社会主義共和国との間の協定の締結について承認を求めるの件(条約第7号)
日本国とスイス連邦との間の自由な貿易及び経済上の連携に関する協定の締結について承認を求めるの件(条約第13号)
航空業務に関する日本国とサウジアラビア王国との間の協定の締結について承認を求めるの件(第170回国会条約第3号)
- ・中曽根外務大臣からそれぞれ提案理由の説明を聴取しました。